

リモートワークによる新しい旅のスタイル

「ワーケーション」というコトバを聞いたことがありますか? 「ワーク(仕事)」と「バケーション(余暇)」を組み合わせた造語で、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で余暇を楽しみつつ仕事をすることをいいます。特に最近では、パソコンなどを活用したリモートワーク(テレワーク)が増え、滞在先となる宿泊施設や地域のカフェ、図書館や公共施設などでもWi-Fi環境が整い、そういった場所で仕事や業務をする人も増えてきて、コワーキングスペース(異なる職業や仕事の人たちが同じ場所に集まり作業をシェアする場所)やオープンスペースも増えています。東川町でいえば「東川スタイルカフェ」や「せんとびゅあ」などなど。このように近年、時間や場所、雇用形態にとらわれず、育児や介護などと仕事との両立をしたいとか、自分の好きな場所、好きな時間で働きたいという多様なワークスタイルが増えています。とりわけコロナ禍による緊急事態宣言で在宅ワークを余儀なくされる事も多くなり、一気にリモートワークが普及しました。企業によっては、フルリモートワークに切り替えているところもあります。リモートワークのメリットとして、通勤時間が減ったり、仕事のON・OFFの切り替えを即座にできたり、会議や商談をオンラインでできたり、出張や営業ま



大雪山の麓へひがしかわ的観光イズム

わりの効率を削減できたりなどがあります。一方で、勤怠管理やタスク管理など目で見えない部分の確認が難しい点やインターネット回線によるセキュリティのリスクのほか、コミュニケーション不足や自宅などで作業するための事務機器が無いなどといった作業効率の低下、また在宅のため運動不足になるなどデメリットもあります。しかし、ワークライフバランスからいえば、このようなデメリット以上にリモートワークにはメリット性が高いです。東川町は自然豊かな環境や温泉施設、ゲストハウス、たくさんの個性豊かな飲食店やギャラリー、また体験プログラムやアクティビティなどが豊富で、このようなワーケーションを実施するには最適な地。もちろんリモートワークを実施できるのは限られた職種によるところもありますが、リモートワークのできる環境で仕事をする人にとっては新しい休暇の仕方、また東川町や私たち観光事業者にとっては新たな観光客を獲得する機会として期待したいところです。(つづく)



アクティビティ提供専門ショップ「HAC」
(有)アグリテック代表 中田 浩康



ベトナム人のお正月に

欠かせない花々

東川町国際交流員(CIRB)

ブイ・ティ・フォン・タオ

シンチャオ、お久しぶりです。素敵な年末年始をお過ごしになったでしょうか。ちょうど一年前の記事でもお伝えしましたが、私は一月に入ると旧暦のお正月(テト)のことでワクワクが止まりません。

テトが近づくと、多くのベトナム人は華やぐ心とともにある場所へ向かいます。それは、年に一度開かれる「花市場」です。さまざまな種類のカラフルな花々をはじめとする植物であふれ、まるでお花畑のような鮮やかな光景が広がります。テトのために花を買いに来るお客さんもいれば、「春の訪れ」を意味するテトの記念写真を撮るために、綺麗に着飾り訪れる人も多くいます。テトのときには、多くの家庭のリビングルームに何種類かの花や植物が飾られ、神壇にもお花を供えるので、花市場は非常に需要が高いのです。



ベトナムは南北に長い国なので各地域で気候が異なり、咲く花もそれぞれです。それゆえ花市場では、各地の旬のものが

販売されるのはもちろんですが、その花が持つ意味も考慮されます。たとえば、私が生まれ育った北部では、寒い冬でも花咲くピンクの桃の花を飾るのが定番です。なぜ桃の花かという点、悪魔を遠ざけ、家族が一年間仲良く幸せに過ごせると信じられているからです。また、たくさんのお菓子が実るカラマンシーの木は幸運、金運、さらには良い始まりがきれるという願いが込められており、桃の花と同様に人気です。これらテトで定番の花以外に人気なのは、試験合格や成功を願うポインセチアや上品な蘭、先祖への感謝を意味するグラジオラス、お金や出世を象徴するガーベラ、長寿と安全を意味する菊の花などです。

一方、一年中気温が高く暑い南部では、北部に比べ花が飾られること自体が少ないのですが、桃の花の代わりに黄色い梅の花が欠かせません。裕福と幸福を象徴するため、咲けば咲くほど幸運と豊さがいっぱい訪れると言われています。北部と同じくカラマンシーの木と菊の花も人気で、運に恵まれることを願い、百合の花もよく飾られます。各家庭が新しい年に向かってたくさんのお花をかうため、年始のリビングルームはまるで年末の花市場を運んできたような感じになります。華やかな空間で、華やかな心を持ち、期待と願いを抱きながら新年を迎えるのではないかと思います。新しい年が来ました。皆さんもそんな願いを込め、お花を飾ってみるのはいかがでしょうか。